令和８年度
学校だより
９月号

# さざなみ

奄美市立伊津部小学校
やるならなるで
しゃんとやれ

## 育ちの幹を育てる２学期！

校長　久田　武明

長い夏休みが終了し、元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。夏休み期間、子どもたちの車や水の事故もなく、胸を撫で下ろしたところです。

さて、１年間で最も長い２学期がスタートしています。子どもたちは、割とスムーズに「夏休みモード」から「平常モード」への切り替えができているようです。１学期は、「育ちの根をはる１学期」をテーマに、各領域の努力事項を全職員で確認し、子どもたちの指導・支援に努めてまいりました。２学期は、「育ちの幹を育てる２学期」をテーマに、先日、２学期の努力事項について、全職員で確認したところです。





２学期は、大運動会を皮切りに市陸上記録会、市音楽発表会、学級ごとの発表会（県民週間の期間）、校内持久走大会と行事が盛りだくさんです。２学期は、これらの行事を通して、子どもたちが大きく成長できる学期です。そして、この時期は、根から吸収した力を基に「幹」を太くたくましく育てる期間だと考えています。幹は、根と同様に木全体を育てる根幹をなす大切な部分であり、この幹がしっかり育っていれば、自ずとその先の枝葉や花は立派に育っていきます。子どもたちに置き換えてみると、幹とは、最後までやり抜く力、友達と協力する力、目の前の困難に向き合う力だと考えています。また、このような力は、一朝一夕に身に付くものではなく、日常の授業や行事等、学校生活の中で少しずつ育まれていくものです。

２学期も全職員一丸となって、一人ひとりの子どものよさを称賛し、挑戦する姿を支えながら、「幹」を太く育てていけるよう努めていきたいと思います。２学期も本校教育への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 学校保健委員会の今年度の重点目標



今年度の重点目標は、「基本的生活習慣の定着をめざして～メディアコントロールとむし歯０！～」です。メディア視聴時間の長時間化は、睡眠不足や生活リズムの乱れ、家庭学習時間の減少、運動不足、家族間のコミュニケーション不足等、懸念されています。

また、本校においてはここ数年間にわたり、むし歯治療率の低下（R5:58.6%⇒R6:57.3%⇒R7:53.5%）が懸念されます。むし歯の放置は、口腔内の健康だけでなく、全身の健康や学習への集中力にも影響するため、早期治療が必須です。歯は一生の財産、今のケアが未来の健康を守ります。早めの受診を心がけていただければと思います。

## 令和8年度秋季運動会

令和8年10月18日（日）
※ 小雨決行、悪天候の場合は順延
・オープニング（さざ波バンドの演奏）8:30～
・開 会 式　　～ 9:00
・競　　技　9:05～11:45
・閉 会 式　11:45～12:00
・後片付け　12:00～12:30



# ありがとうございました



運動会に向けて、PTA奉仕作業にご協力いただきありがとうございました。
夏休み期間中には、赤穂産業様が、体育館周辺の斜面の除草や木の剪定も行ってくださいました。また、あおぞら児童クラブの方々も4号棟周辺の除草を行ってくださいました。
保護者の皆様、地域の皆様、環境整備にご協力いただきありがとうございます。運動会に向けてがんばります。







## さざ波バンドの活躍に注目！

８月最後の土曜日、伊津部夏祭りへさざ波バンドが出演しました。子供たちの演奏はいかがだったでしょうか。
運動会では、さざ波バンドがオープニングを飾ります。楽しみにして下さい。
今後も、商店街秋祭りや土木フェスタ、子どもフェスティバル等のイベントにも出演します。



## 令和8年度全国学力・学習状況調査の結果について

毎年4月に、6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施しています。全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証して改善を図ることと、各学校での学習指導や学習状況の改善に役立てることを目的としています。

| | 平均正答率 | | | 評価の観点 | 平均正答率 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 本校 | 全国 | 県 | | 本校 | 全国 | 県 | 全国比 |
| 国語 | 82 | 60.9 | 61 | 知識・技能 | 88.5 | 62 | 62.9 | 26.5 |
| | | | | 思考・判断・表現 | 76.8 | 60.1 | 59.5 | 16.7 |
| 算数 | 69 | 56.4 | 55 | 知識・技能 | 75 | 60.1 | 58.6 | 14.9 |
| | | | | 思考・判断・表現 | 51.6 | 45.4 | 44.7 | 6.2 |

☆課題
国語：筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。
文章から引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くこと。
算数：単位量あたりの大きさを求める除法の意味の理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかを判断すること。
異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述すること。
質問紙：算数を苦手としている児童が多い。

質問紙から、自分の良さを認め、将来の夢や目標をもっている、人の役に立つ人間になりたいと思う児童が多いことがわかりました。引き続き、学力向上とともに自己肯定感を高め、夢や目標に向かって頑張ることができるよう全職員で取り組んでいきます。